YOTSUBA の 風



并分、探究全校成果在表金

伊勢崎市立四ツ葉学園中等教育学校 学校通信 第6号 令和4年6月28日発行

みらい探究全校成果発表会

6月10日(金) $4\sim6$ 限、みらい探究全校成果発表会が行われました($1\sim3$ 年生は教室オンライン視聴)。選ばれた優秀発表者(2年は2グループ、 $3\sim5$ 年は2名ずつ、6年は4名)が全校生徒に向けてパワーポイントを用いて発表を行いました。さすがに各学年の代表者だけあって、課題意識、論理性、説得力どれもレベルが高く、自分の考えをしっかり持って的確に表現できていました。また、発表後には高崎健康福祉大学の草刈仁教授による指導・講評もいただきました。この経験を生かし、今後もさらなる高みを目指した探究活動につなげていってもらいたいと思います。

代表者の発表テーマ

2年生『伊勢崎市の魅力を伝えるにはどうすれば良いのか』 『障害者や高齢者が暮らしやすい工夫を考えよう』

3年生『現代の着物の在り方について ~着物文化をこの先も継承していく ための提案~』

『プラスチック依存の私たち ~プラスチックと共に生きていく~』

4年生『群馬のために事故を減らす』

『教養としての音楽の有効性と活用』

5年生『電池のいらないミニ四駆』

『孤独を感じない孤独死』

6年生『土壌からの感染を防ぐ ~土に触れる際のリスクを減ら す~』

> 『「能動」を喚起するために ~日本教育の最悪な「受動」 システム~』

『より良い東海道新幹線をつくろう ~新幹線をより便利 な存在へ~』

『服と経済 ~経済発展のキーアイテム「服」~』

なお、この発表の様子は本校Web上で保護者向け配信予定です。



主権者教育

~「笑える!政治教育ショーin群馬」開催~



6月15日(水)、6年生対象に主権者教育の一環で県選挙管理委員会が主催する上記出前授業が実施されました。お笑い芸人の新宿カウボーイとエイトブリッジさんが講師を務め、民主主義の仕組みや現状の選挙では高齢者の影響が大きいことに触れつつ、若者が投票することで社会がどのように変わるのかを、ユーモアやロールプレイを交えて考えました。講演後、生徒からは「選挙に行きたい気持ちが強くなりました」との感想が多く聞かれました。国・地方の現状や将来を見据え、主権者意識をしっかり持ってほしいと思います。

祝 全国インター八イ出場 陸上競技祝 関東大会出場 水泳

県高校総体陸上競技男子400Mハードルで第4位に入賞した6年栗田将実君が、6月18日~20日にかけて栃木県宇都宮市で行われた関東大会に出場、同種目で第4位となり、見事全国インターハイ(高等学校総合体育大会)出場を決めました。全国インターハイ陸上競技大会は、8月3日~7日に徳島県(於:鳴門市ポカリスウェットスタジアム)で開催されます。また、6月25日~26日にかけて行われた県高校総体水泳大会では4年蜂須優衣さんが女子400M個人メドレーで第4位となり、7月20日から千葉県で開催される関東大会に出場が決定しました。両名ともさらなる活躍を願っています。

